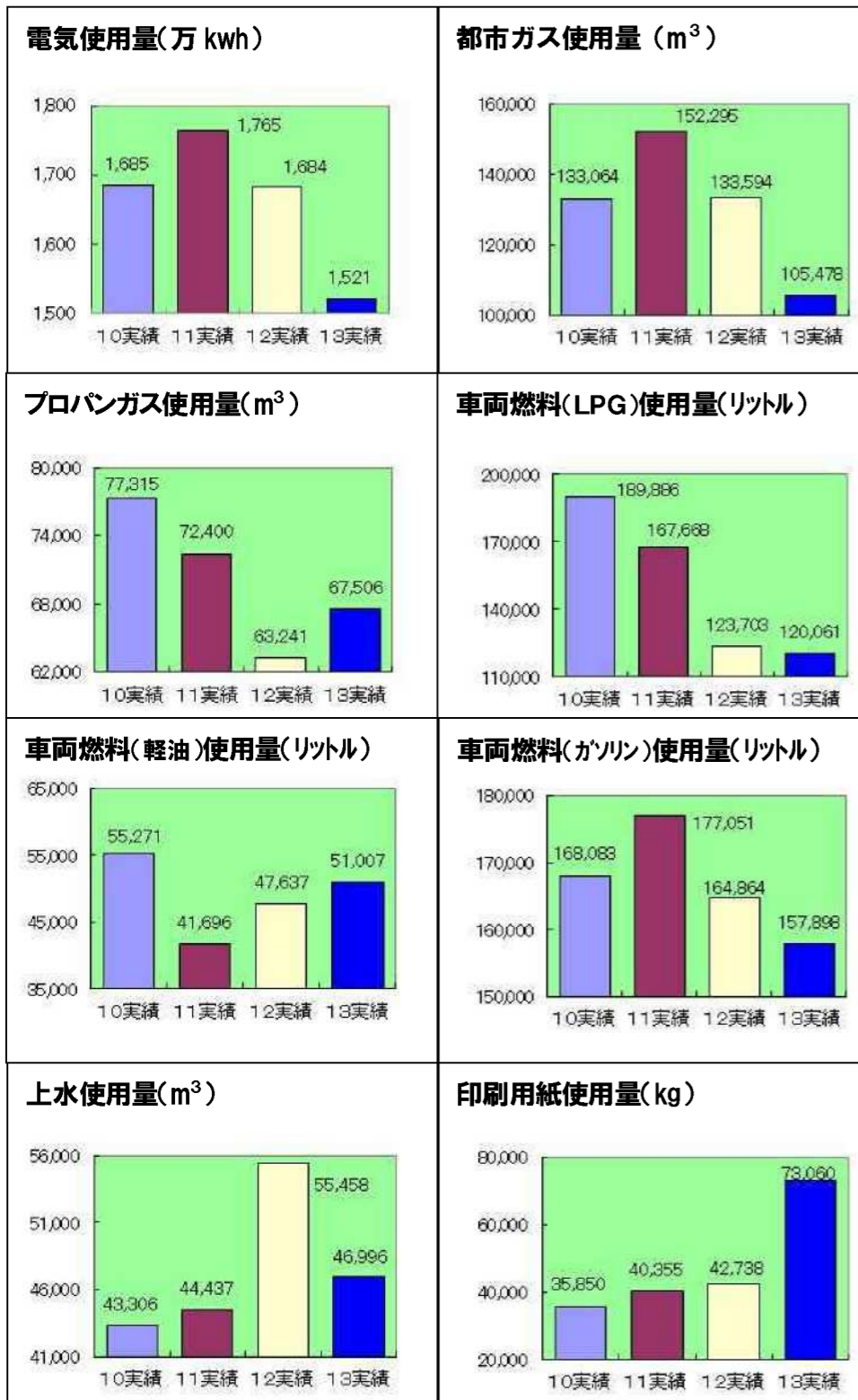


エネルギー・資源の使用状況

13年度も前年度に続き、省エネ推進計画のもと、電気とガス・燃料の総量削減を進めました。資源としては上水使用量の削減を進めましたが、一方で、広報を強めるために、地域担当者のニュースの発行が増えたため、紙の使用が増えました。

全国の生協とともに、温室効果ガス総量削減長期計画にもとづき、二酸化炭素(CO₂)排出量削減に取り組み、供給1億円当たりでは基準年度(04年度)から3.8トン削減しています。

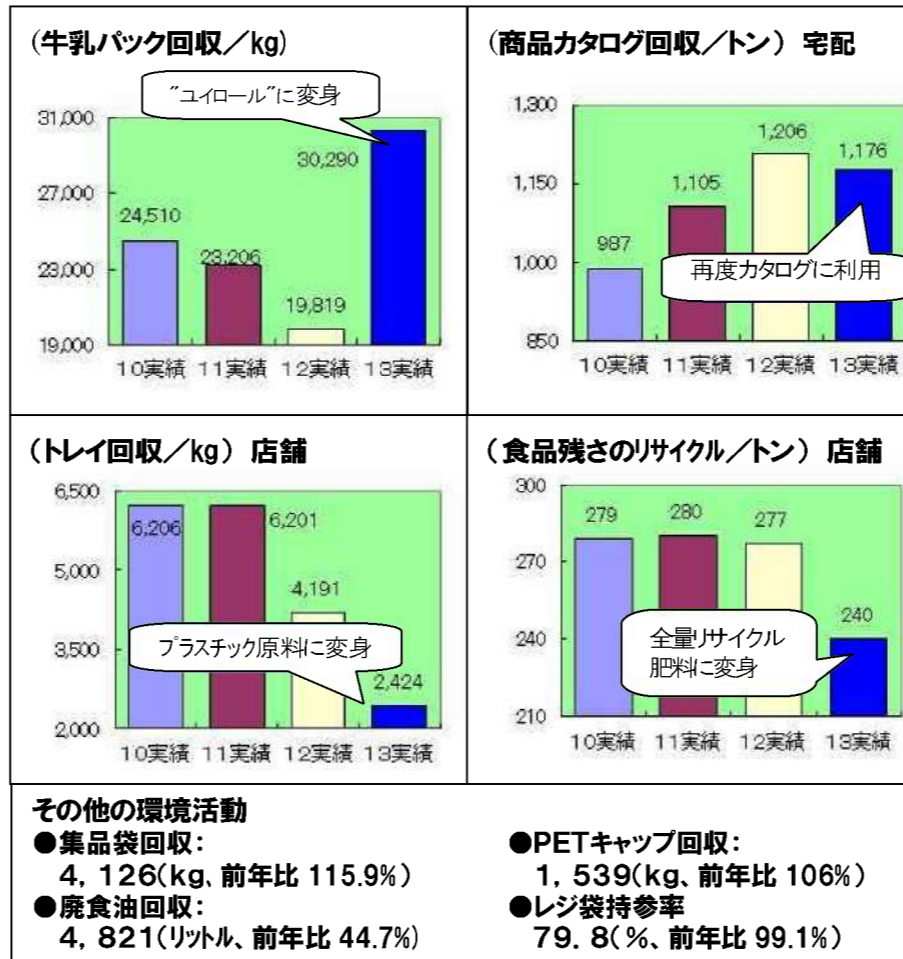


●供給1億円当たりの二酸化炭素(CO₂)排出量の推移

項目	単位	実績						
		04年	08年	09年	10年	11年	12年	13年
CO ₂ 総排出量	トン	9,091	7,823	7,620	7,591	7,652	7,267	7,065
供給高1億円当りCO ₂ 排出量	トン	39.2	37.5	37.7	36.7	37.0	36.1	35.4
2004年度比	%	100.0	95.7	96.2	93.6	94.4	92.1	90.3

コープおきなわのリサイクル活動

回収の呼びかけは進めましたが、回収量が減った品目がありました。その中で、食品残さや食品トレイは排出する量そのものが減っています。

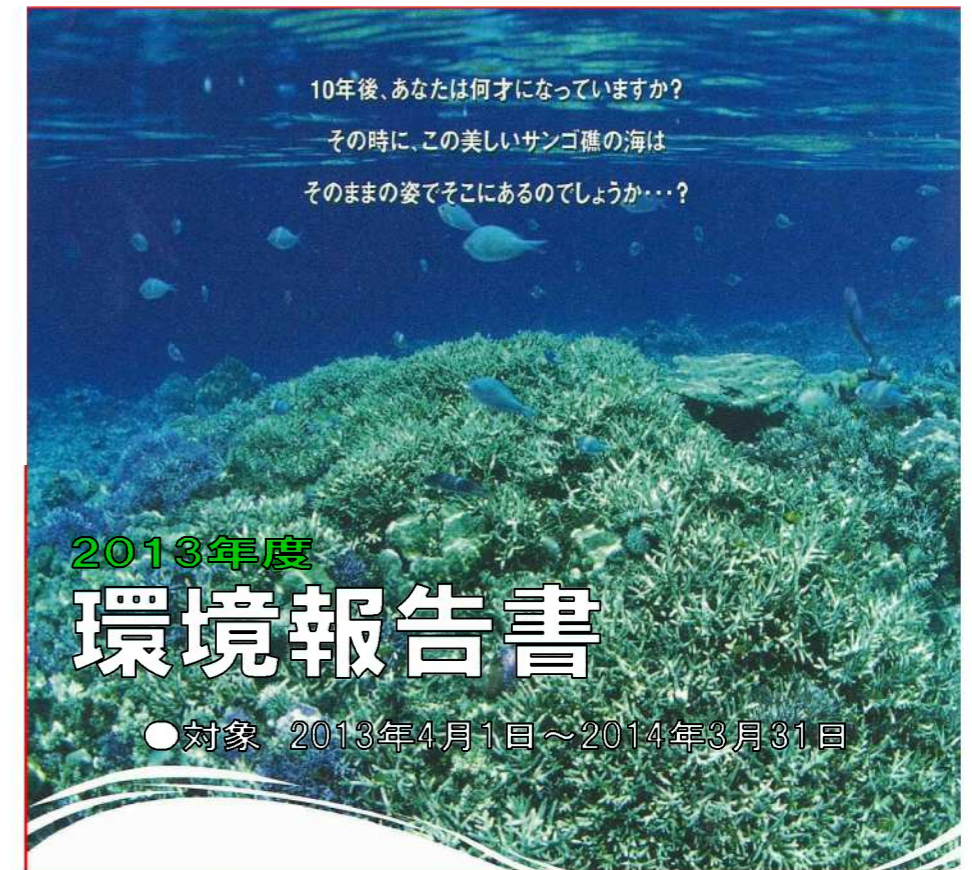


●コープおきなわの環境活動に関して要望や意見などが、20件寄せられました。

コープおきなわの概要(2014年3月31日現在)

名称 生活協同組合コープおきなわ
 所在地 沖縄県浦添市西原1丁目2番1号
 事業種目 供給事業・共済事業・生活事業
 事業所 本部、店舗(8)、宅配センター(9)、商品セットセンター
 子会社 (株)あつぷる、(株)コープ沖縄サービス
 組合員数 216,071人
 出資金 50.2億円
 供給高 208.3億円
 職員数 1,309人(正規職員246人、専任職員22人、定時職員1,041人)
 問い合わせ EMS事務局(内部統制事務局)
 TEL: 098-879-1144 FAX: 098-879-1199

発行: 2014年6月



コープおきなわの環境方針

コープおきなわは、青い海と緑の島々の多様で豊かな沖縄の自然を大切に、組合員と職員が一体となって、地球温暖化の防止など環境保全の活動に取り組み、持続可能な社会の実現に寄与します。

コープおきなわは、食料品を中心とした商品の供給および共済や各種サービス事業を組合員に提供していることを踏まえ、事業活動、商品、サービスから発生する環境影響の大きな項目について、環境目的・目標を設定し、定期的に見直すことにより、環境負荷の低減・汚染の予防と環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。環境関連の法令、条例、受け入れを決めたその他要求事項を順守します。

1. 地球温暖化を防止するために、事業で使用する電気やガス、車両燃料などのエネルギー使用の削減をすすめ、CO₂排出削減に取り組みます。
2. 環境に配慮した商品の開発・普及に取り組むとともに、容器包装の削減をすすめます。
3. 事業で排出する廃棄物の削減とリサイクルを図ります。
4. 組合員への環境教育をすすめ、組合員による環境保全活動を支援します。
5. 地域の諸団体と連携し、組合員とともに環境保全型社会に向けた活動に取り組みます。

以上の活動を進めるために、定型教育・広報・会議等により、全職員に対する教育・啓発を積極的に行います。
 この環境方針は、コープおきなわ内外に公表するとともに、環境活動の取り組み状況を定期的に公表します。

2012年8月1日
 生活協同組合コープおきなわ
 理事長 山本 靖郎